

平成24年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H24成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	パ細			H24事業内容	H24活動目標(指標)		
1		地域特性を活かした観光振興事業	H24～H29				
1	①	瀬長島観光拠点整備事業	H24～H27	瀬長島の自然環境の保全、活用を図りつつ、歴史・文化的な価値等を踏まえた広場等の拠点施設を整備する。	瀬長島観光拠点施設整備計画の策定、用地取得(9,283㎡)、施設設計・整備	瀬長島観光拠点施設整備計画の策定、用地取得(9,283㎡)、施設設計・整備	(今後の展開方針) H25年度:西海岸テラスゾーン等整備 H26年度:瀬長島外周道路整備
1	②	文化観光創出事業	H24～H27	豊見城城址公園とその周辺について、重要な都市景観を形成し、憩いや安らぎを提供する観光資源等としての活用を図るため、調査等を行い同地域の土地利用構想を策定する。	豊見城城址公園とその周辺に係る土地利用構想の策定	豊見城城址公園とその周辺に係る土地利用構想の策定	
1	③	西海岸活性化構想事業	H24～H29	本市の西海岸地域の地理的特性を活かし、臨空産業や観光関連施設などの誘致、開発計画、周辺アクセス道路整備などの総合的検討を行い、沖縄観光振興の増進を図るため、基本構想の策定を行う。	西海岸活性化基本構想の策定	西海岸活性化基本構想の策定	(今後の展開方針) H25年度:西海岸地域における駐車場の整備検討
1	④	西海岸観光地域利用促進事業	H24～H25	質の高いリゾート地を形成し利用促進するため、観光振興地域のビーチ(砂浜)において、マリンスポーツの快適な実施に必要な砂浜の清掃機器及び整備機器を購入するとともに倉庫等の施設整備を行う。	・清掃機器及び整備機器等備品購入(クリーナー等車両、ハブクラゲネット他) ・クリーナー等倉庫建設	・清掃機器及び整備機器等備品購入(クリーナー等車両、ハブクラゲネット他) ・クリーナー等倉庫建設	
1	⑤	体験事業受入施設及び産業振興施設整備事業	H24	体験事業受入施設及び産業振興施設を設置し、市内事業所が実施する体験事業を本施設に集積することにより、観光客や修学旅行の受入拠点とするとともに観光・産業振興を図る。	体験事業受入施設及び産業振興施設の整備	体験事業受入施設及び産業振興施設の整備	(今後の展開方針) 平成25年7月供用開始予定
1	⑥	バス停上屋整備事業	H24	観光客が多く立ち入る地域において快適に公共交通を利用していただくとともに観光地にふさわしい景観を形成するため、沖縄らしい装飾等を付したバス停上屋を整備する。	市内西海岸地域におけるバス停上屋整備数:8基	バス停上屋整備数:8基	
1	⑦	観光情報コンテンツ化事業	H24	観光関連団体が行う豊見城市における観光マップ、飲食店特産品マップ、それらに関連するデジタルコンテンツ(WEBサイト向け)及びWEBサイトの多言語化(英語、中国語、韓国語)を行う等、観光情報発信ツールを制作する事業に対して補助を行う。	観光情報発信等の対象事業への補助:3件 ①飲食店特産品ガイドブック(マップ付)作成 ②ガイドブックのデジタルコンテンツ化 ③多言語WEBサイト作成	・飲食店特産品ガイドブック(マップ付)作成 H23年度:0部→H24年度:55,000部 ・ガイドブック等デジタルコンテンツ化 H23年度:0件→H24年度:2件 ・多言語化WEBサイト構築数 H23年度:0サイト→H24年度:4サイト	

H24活動目標(指標):平成24年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを記載している。

H24成果目標(指標):平成24年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを記載している。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(毎年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成24年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H24成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	パ細			H24事業内容	H24活動目標(指標)		
1	⑧	観光案内サイン整備事業	H24	市内に点在する観光施設や名所等、拠点間を有機的に結びつけるため、外国人観光客を含む全ての方々にわかりやすい案内サインを整備し観光地としての利便性を高める。	市内観光施設などの案内サイン設置:6箇所	案内サイン設置:6箇所	
2		持続可能な安全・安心なまちづくり事業	H24～H25				
2	①	那覇空港周辺における航空機騒音測定事業	H24～H25	当該区域は航空機騒音増加により騒音測定の必要性があり、測定により実態を把握し、その結果を基に空港と共生するまちづくり等について検討・議論が促進することを旨とする。	那覇空港周辺における航空機騒音測定の実施:3地点×2回	那覇空港周辺における航空機騒音測定の実施:3地点×2回	
2	②	防災情報通信設備整備事業	H24	市庁舎と市内沿岸地域とを無線システムで結び、屋外拡声装置を取り付けた防災無線局を当該地域に設置して防災無線システムを構築する。	防災無線等の整備箇所数:90カ所設置	防災無線の自治会カバー数 H23年度:17自治会→H24年度:47自治会	
2	③	トンネル災害対応資機材整備事業	H24	那覇空港自動車道豊見城トンネルは沖縄県の空の玄関口、那覇空港に最も近く観光客等が中北部を訪れる際、主に利用する幹線道路である。トンネル内においての特殊災害、交通事故等による火災等に対応、迅速な救助及び消火活動を可能にするために早急な整備を図る必要がある。	移動式呼吸器用高圧コンプレッサーユニット整備 1台	移動式呼吸器用高圧コンプレッサーユニット整備 1台	
2	④	水難救助車整備事業	H24	各種水難救助用の資機材とクレーンや救助ボート等を装備するとともに、車内でウエットスーツに着替えるスペースを確保することで、出動指令で潜水士免許既得者や水難救助訓練を積んだ隊員が迅速に出動できる体制を整備する	水難救助車等整備 1台	水難救助車等整備 1台	
2	⑤	海拔表示板設置事業	H24	地域住民を含めた市内滞在者、とりわけ地理に不案内の観光客が、津波発生時に現在位置に関する情報を容易に確認し、迅速に避難・安全確保できるよう、海拔5メートル以下の地域を中心に電柱等に海拔表示看板を設置する。	沿岸部及び指定避難所、自治会公民館への海拔表示案内板設置(383箇所)	沿岸部及び指定避難所、自治会公民館への海拔表示案内板設置(383箇所)	

H24活動目標(指標):平成24年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H24成果目標(指標):平成24年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(毎年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成24年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H24成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H24活動目標(指標)			
パ	細						
3		地域特性を活かした農業活性化事業	H24～H27				
3	①	いきいき野菜生産支援事業	H24～H25	市場や量販店の求める定時・定量・定品質な野菜の安定生産を図るため、JA又は生産者団体が設置する耐候性野菜栽培施設(パイプハウス)の設置費の一部を補助する。	耐候性野菜栽培施設整備補助 補助対象JA(32, 782. 5㎡、91棟、19農家)	耐候性野菜栽培施設整備補助 補助対象JA(32, 782. 5㎡、91棟、19農家)	
3	②	豊見城産マンゴー販売促進事業	H24～H27	県の拠点産地に認定されるなど、評価が高い豊見城産マンゴーの更なる販売促進を図るため、首都圏において試食等を含めた普及事業を実施する。	首都圏等におけるマンゴー販売促進活動回数6回 県内3回 県外3回	販売促進活動回数6回 県内3回 県外3回	
4		次世代育成支援事業	H24～H28				
4	①	預かり保育事業	H24～H28	預かり保育担当教諭を配置し、ひとり親世帯や共働き世帯の園児を午後、幼稚園で預かることで、子育て支援を行う。	預かり保育担当教諭配置: 21名	預かり保育した園児数 H23年度: 323名→H24年度: 約400名	
4	②	認可外保育園環境整備事業	H24～H25	認可外保育施設の保育環境を整備することにより、入所児童の健全育成を促進し、保育の質の向上を図るとともに、保育事業者の認可化に対する意欲向上が期待される。	施設整備を支援した認可外保育園数: 18園	施設整備を支援した認可外保育園数: 18園	
5		生きる力を育む人材育成事業	H24～H28				
5	①	学力向上サポート事業	H24～H28	児童生徒の学力向上のために、学習指導支援者を配置し、授業にあたる教師と連携を図りながら、児童生徒の支援を行うことで教育環境の充実を図る。	学力向上対策補助員配置: 小学校8名: 中学校3名	学力向上対策補助員配置: 小学校8名: 中学校3名	
5	②	キャリア教育コーディネーター配置事業	H24	キャリア教育コーディネーターを活用し、小学校の職場見学、中学校の職場体験を受け入れる事業所を開拓することで、キャリア教育の充実を図る。	・キャリア教育コーディネーター配置: 1名	キャリア教育受入事業所バンク登録事業所数 H23年度: 156件→H24年度: 250件	

H24活動目標(指標): 平成24年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H24成果目標(指標): 平成24年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(毎年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成24年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H24成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)	
事業番号	パ 細			H24事業内容				H24活動目標(指標)
5	③	情報教育補助員派遣事業	H24～ H28	情報教育補助員を各小中学校へ巡回派遣し、PC教室で授業を行う教員の支援や児童生徒へ直接支援することで、教員や子どもたちの情報リテラシーの向上を図る。	情報教育補助員配置:2名	情報教育補助員配置:2名		
5	④	適応指導教室学習支援員配置事業	H24～ H28	適応指導教室に支援員を配置し、心因的不登校児童生徒の個々の状況に応じた体験活動や学習指導、教育相談等の支援を行い、人間関係の改善と児童生徒の自立心を高め、社会性を身につけさせることで、学校生活への適応を図り、引きこもり解消や学校復帰を支援する。	適応指導教室学習支援員配置:2名	適応指導教室学習支援員配置:2名		
5	⑤	幼小中学校長寿命化事業	H24～ H28	沖縄特有の潮風による塩害や紫外線、度重なる台風の影響により劣化した校舎屋根や壁面等を改修することにより、安全・安心を確保し校舎の断熱など機能を向上させるとともに長寿命化を図り、学習環境の向上を図る。	長寿命化等の安全対策を実施した校舎数 幼稚園:3校 小学校:1校	長寿命化等の安全対策を実施した校舎数 幼稚園:3校 小学校:1校	(今後の展開方針) H25年度 小学校:1校 中学校:1校	
5	⑥	小学校空調設備設置事業	H24～ H28	亜熱帯気候である沖縄は、年間を通して高温多湿な状況が長期間続くことから、児童・生徒の学習環境を改善し学習に集中できる環境を整備する必要があることから、空調設備を設置する。	空調設備設置校数 小学校:2校	空調設備設置校数 小学校:2校	(今後の展開方針) H25年度 小学校:2校 H27年度 小学校:2校	
5	⑦	中学校空調設備設置事業	H24～ H28	亜熱帯気候である沖縄は、年間を通して高温多湿な状況が長期間続くことから、児童・生徒の学習環境を改善し学習に集中できる環境を整備する必要があることから、空調設備を設置する。	空調設備設置校数 中学校:1校	空調設備設置校数 中学校:1校	(今後の展開方針) H26年度 中学校:1校	
5	⑧	沿岸地区学校安全整備事業	H24	ライフジャケットを購入し、沿岸地区にある幼稚園・小学校へ津波等震災に備える。実際、ライフジャケットを着用するなど訓練を行い安全教育の充実を図る。	ライフジャケット整備: 幼稚園130名分、小学校680名分	沿岸地区の幼稚園・小学校におけるライフジャケット整備率(100%)		
5	⑨	小学校PCB廃棄物処理事業	H24	学校内に保管された高濃度PCB廃棄物を適切に処理することにより児童・生徒の安全・安心な学習環境を整備する。	PCB廃棄物処理校数 小学校:1校	長寿命化等の安全対策を実施した校舎数 小学校:1校		

H24活動目標(指標):平成24年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H24成果目標(指標):平成24年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(毎年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成24年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

豊見城市		事業名	計画期間	事業概要		H24成果目標(指標)	備考 (今後の展開方針等)
事業番号	事業内容			H24活動目標(指標)			
パ細							
6		文化のまちづくり推進事業	H24～ H27				
6	①	伝統文化等継承拠点整備事業	H24	伝統文化の継承及び発展を目的にエイサーまつり等に取り組む団体の活動の拠点となる施設を整備し、活動を活性化させ、更なる人材育成及び伝統文化継承を図るとともに新たな観光資源としての活用を目指す。	拠点施設(交流広場)の整備(470㎡)	拠点施設(交流広場)の整備(470㎡)	(今後の展開方針) 平成25年4月:供用開始予定
6	②	豊見城市内文化財説明板設置事業	H24～ H27	本市に存する文化財の説明板を設置し、文化財に係る地域住民の理解を深め、保全を促すとともに、新たな文化、観光資源として活用を目指す。	市内文化財説明板設置設置件数	市内文化財説明板設置件数(5基)	(今後の展開方針) H25年度:5基 H26年度:5基 H27年度:5基
6	③	組踊継承事業	H24～ H27	組踊継承者育成のため豊見城市にゆかりのある組踊「未生の縁」を上演する他、専門的見地から「雪払い」の台本復元を行い、伝統文化の保全及び新たな地域資源として活用を目指す。	・組踊「未生の縁」上演 ・組踊「雪払い」台本復元	組踊継承者養成数(組踊「未生の縁」出演者延数(28名))	(今後の展開方針) H26年度:組踊「雪払い」上演予定
6	④	文化交流拠点整備事業	H24	伝統文化・芸能イベント等においてデジタル化等、新たな技術による高度で効果的な演出を行うため、拠点施設における照明設備等を更新し、様々な文化活動を支援するとともに県民の文化交流活動の促進を促す。	拠点施設(中央公民館大ホール)における照明及び音響設備の整備	拠点施設(中央公民館大ホール)における照明及び音響設備の整備	(今後の展開方針) 平成25年6月:供用開始予定

H24活動目標(指標):平成24年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H24成果目標(指標):平成24年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(毎年夏頃)までに把握できるものを記載している。